

「高校生 ICT カンファレンス 2017 長野大会」の開催について

心の支援課

1 趣旨

インターネット・スマートフォン等の利用増加に伴い、安易にインターネットを利用する高校生が増え、性被害、ネット依存、不適切な書き込み等様々な問題が生じている。そこで、高校生が身近なスマートフォンやインターネットの課題について、自ら考え、他者の意見を聴き、議論し、意見をまとめ、発表することを通して、情報モラルの向上、インターネットの適正な利用を推進するため「高校生 ICT カンファレンス長野大会」を開催する。

2 開催概要

- (1) 主催 長野県教育委員会 高校生 ICT Conference 実行委員会
構成： 安心ネットづくり促進協議会、大阪私学教育情報化研究会、
一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構、
一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会
- 共催 内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、消費者庁
- (2) 期日 平成 29 年 9 月 30 日(土) 10:00～17:00
- (3) 場所 安曇野市明科公民館 講堂 (安曇野市明科中川手 6824 番地 1)
- (4) 参加校 飯山高校、北部高校、長野西高校、長野商業高校、茅野高校、高遠高校、
駒ヶ根工業高校、松川高校、松本工業高校、松本美須ヶ丘高校、明科高校
豊科高校 以上 12 校、合計 53 名 (9 月 6 日現在)
- (5) 内容 【メインテーマ】 高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

プログラム	内容	備考
講演	(株)サイバーエージェント インターネットコンテンツ審査監視機構	インターネットの現状・課題・可能性に関する講演
熟議	当日編成するグループでディスカッション(熟議)を行い、検討結果を発表する。	グループ毎の発表
参加校発表	高校生によるプレゼンテーション	参加校毎の意見発表

- (6) その他 ◆「高校生 ICT Conference 2017 サミット」11 月 3 日(金祝) (東京) 本県から 1 名。
◆「高校生 ICT Conference 2017 最終報告会」12 月 (東京)

3 高校生 ICT カンファレンスの目指すもの

高校生 ICT カンファレンスは、参加した高校生自らが ICT の利活用を通じた心豊かな生活について周りに発信することで、主体的な取組が一層進むことを目指している。

高校生自身の気づきが深まるとともに、小中学生に対する情報モラルの向上やインターネットの適正利用の啓発に行動できる高校生を育成し、次世代の保護者の育成につなげることで、インターネット・スマートフォン等の適正利用が社会全体に広がる一助としたい。

【参考】 高校生 ICT Conference とは

2011 年に「高校生熟議」として大阪でスタート。2016 年は東京、大阪等 14 拠点で開催、計 107 校 476 人の高校生が参加。高校生同士が、身近なケータイやインターネットの問題を通して、共に考え、議論し、まとめ、発表することで、コミュニケーション力とプレゼンテーション力を育む場として開催。さらに高校生の意見を中央に届けるべく、各地域の代表がサミット(全国大会)により提言にまとめ、総務省、文部科学省等で発表。2017 年は全国 17 拠点で開催予定。